

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成 31 年度第 1 回 3 市ごみ減量推進市民会議		
事務局 (担当課)	日野市ごみゼロ推進課、国分寺市ごみ減量推進課、小金井市ごみ対策課		
開催日時	平成 31 年 4 月 23 日 (火) 午前 10 時 00 分～		
開催場所	日野市東部会館 2 階視聴覚室		
出席者	委員	<出席者：16 名> (学識) 宮脇委員長 (日野市委員) 伊地知委員・伊藤委員・小野寺委員・佐藤(美)委員 (国分寺市委員) 石垣委員・佐藤(幸)委員・宮寺委員・八ツ藤委員 (小金井市委員) 石田委員・林委員・山田委員 (行政) 小澤委員長代理(日)・波岡委員(国)・小野委員(小) 井上委員(浅) <欠席者：1 名> 波多野委員(小)	
	事務局	日野市：佐々木課長補佐 国分寺市：佐藤係長 小金井市：大久保係長・高田係長	
傍聴者の可否	可	傍聴者数	4 人
会議次第	開 会 1 委員紹介 2 挨拶 3 議 事 (1) 平成 31 年度の会議の進め方について (2) 小委員会に分かれて討議 4 まとめ (1) 小委員会からの発表 (2) 委員長から 閉 会		
会議結果	別紙審議経過のとおり		
提出資料	別添のとおり		
その他			

	開 会
井上委員	1 委員紹介 人事異動で花野課長に代わり着任した浅川清流環境組合の井上課長から挨拶
宮脇委員長	2 挨拶 東京都ではプラスチックの持続可能な利用に向けた施策の在り方に関する中間答申が出された。都全域でのレジ袋の有料化や容器包装プラについて検討がなされている。こちらの会議でもプラスチックをはじめとした他のごみについて、市民の目線での様々な検討が必要であるのでよろしく願います。 傍聴者の件について事務局に願います。
(事務局)	本日傍聴者がいらっしゃっているので入場いただく。
宮脇委員長	この会議は原則公開となっているので、お入りいただいてよろしいか。(異議なしの声) 議事に入る。前回の議事録の確認を行う。事前に送付し内容を確認してもらっているが何か修正等あるか。
八ツ藤委員	この会議には佐藤委員が2人いるので、どちらか分かり易い記載をお願いする。
宮脇委員長	分かり易く記載するよう事務局に願います。 議事録の内容としては確定とする。
	3 議 事
	(1) 平成 31 年度の会議の進め方について
宮脇委員長	資料について事務局より説明を願う。
(事務局)	資料「平成 31 年度 3 市ごみ減量推進市民会議の進め方について」説明
宮脇委員長	資料内容について、ご質問・意見等あるか。
小野寺委員	環境学習・情報発信グループの環境学習とは漠然としているが、どのような内容を想定しているか。
(事務局)	委員から学校を通じで子ども達や若者にごみ減量など様々な情報を伝えていきたいとの要望があった。事務局として環境学習として決まったものはないので、どのような世代にどのようなことを伝えて学んでいただくか、小委員会の中でご検討いただきたい。
林委員	環境学習・情報発信の中には啓発も含むのか。

(事務局)	含めて議論していただければと考えている。
小澤委員	環境学習の中でごみ減量やごみ問題について、子ども達へどのように啓発していけばいいか議論し、行政へご意見を頂けたらと考える。
石田委員	グループに分かれてしまうとテーマ等の重複や抜け落ちが出てくると思うが、事務局で調整していただけるのか。
(事務局)	2つのグループの情報をそれぞれの委員に発信し、情報共有を図ることと調整していくこととする。  (2) 小委員会に分かれて討議
(事務局)	まず市ごとに委員がどちらのグループに所属するか決めていただく。その後2つのグループに分かれて、リーダー及びサブリーダーを決めていただくが、リーダーは進行を、サブリーダーは日程、場所などの調整の役割を担う。各市1人はリーダーかサブリーダーとなるよう調整願いたい。 リーダー進行のもと小委員会の開催日程、場所について話し合い、今年度検討していただくテーマについても幾つか抽出していただきたい。 検討結果について後ほど各グループから発表し、委員長からご意見をいただくこととする。 両方のグループに参加したいという方がいれば、それぞれのグループ情報も提供することとしたい。
宮脇委員長	グループ討議のやり方について、ご質問等あるか。
八ツ藤委員	12月頃から新可燃ごみ処理施設が試験稼働するが、可燃ごみの分別について3市が一部共通化を図るかどうかが決まっているのか、また、ごみ減量グループの協議テーマとなりえるのか確認したい。
(事務局)	3市で分別の共通化を図るかどうかが最終決定はされていない。スタート時は今までの分別通りになると思うが、こうすべきという意見があれば行政において検討するので協議していただければと考える。
小野寺委員	両グループに参加しても良いとのことだが、開催日はずれるのか。また、両グループ同じような立場で参加できるのか。
(事務局)	開催日程はできるだけ違う日となるよう調整する。 同じ立場又はオブザーバー参加でも、委員が希望する立場での参加が可能。
宮脇委員長	それでは各市グループ決め、その後各グループに分かれて協議に入ってください。  (各市所属グループ決め、その後各グループに分かれて協議)

	<p>4 まとめ</p> <p>(1) 小委員会からの発表</p>
<p>宮脇委員長</p>	<p>それでは各グループリーダーから協議内容についてご報告いただく。まずは環境学習・情報発信グループから願います。</p>
<p>八ツ藤委員</p>	<p>環境学習・情報発信グループのリーダーは八ツ藤、サブリーダーは日野市の佐藤（美）委員及び小金井市の石田委員となった。10月の中間報告まで5、6、7月の計3回小委員会を開催する予定で、場所は決定ではないが国分寺、時間は10時～12時ということとなった。</p> <p>デーマについては、次回の会議までに各々考えてきてもらい、打合せの上選定していくが、情報発信については3市の共同処理のことや覚書の内容についての啓発を協議していく。</p>
<p>宮脇委員長</p>	<p>次にごみ減量施策グループの報告をお願いします。</p>
<p>小野寺委員</p>	<p>ごみ減量施策グループのリーダーは小野寺、サブリーダーは小金井市の林委員と国分寺市の宮寺委員となった。</p> <p>取り組むテーマとしては食品ロス対策、海ごみ対策（プラスチックごみの減量）、生ごみ・紙ごみ（紙おむつ）などの新たに取り組まなければならないリサイクルの3つとする。前提として各市の取り組み状況も情報共有する。分別方法についての3市統一化についても話が出たが、時間的に難しいということでテーマとしないこととなった。</p> <p>5、7、9月に小委員会を開催し、5月は21日の火曜日10時からとする。開催場所は未定である。</p>
<p>宮脇委員長</p>	<p>(2) 委員長から</p> <p>協議を聞かせていただいた感想として、情報発信・環境学習に関してどのように上手く様々な人に幅広く知ってもらえるかが大事なことだと感じた。また未来からのバックキャストという思考が情報発信には大事だという意見が出ていて、確かにその通りだと感じた。</p> <p>ごみ減量については、テーマとする食品ロス対策についてはごみ減量対策というよりは情報発信グループとの協同になるのではと思う。生ごみリサイクルに関しては簡単ではないが様々な取り組みができたらと思う。可燃物の新たなリサイクルに関しては話題になりながら進んでいない。なんでも資源物にという話だけでなく、衛生的な観点で燃やすことも大事という意見もあった。</p> <p>海ごみ、プラスチックの関係ではポイ捨て、散乱ごみの観点だけでなくCO2削減の観点からも可能であれば考えていただきたい。</p> <p>3市のごみの取り組み状況の情報共有は大事である。議論の前提として認識していただきたい。</p> <p>以上簡単ではあるが感想とさせていただく。次回以降の小委員会での協議は大変かと思うがよろしく願います。</p>
<p>宮脇委員長 (事務局)</p>	<p>その他について事務局より事務連絡あるか。</p> <p>その他について特にない。</p>

<p>宮脇委員長  (事務局)</p>	<p>会議全体について委員から何かご意見等あるか。 ないようなので、進行を事務局へお返しする。</p> <p>平成 31 年度第 1 回 3 市ごみ減量推進市民会議を終了する。次回全体 会開催は 10 月となるので、日程が決まり次第委員にはお知らせさせて いただく。</p> <p>閉 会</p>
-----------------------------	--